

NSCパワーアッセンダーTypeBに関する説明書

| タイトル | 説明事項 |
|------|---|
| 機能説明 | <p>TypeBは、ワンウェイクラッチシャフトキットを採用しています。</p> <p>ワンウェイクラッチシャフトキットは、充電ドライバー停止時に充電ドライバーとシャフトに掛かる下降（巻き下げ）の力を、シャフトに装着されたワンウェイクラッチが支えます。</p> <p>よって、アンチリバースカムがなくても動作可能となっています。</p> <p>（より安全にご使用になるために、必ずアンチリバースカムのロックを行って下さい。）</p> <p>しかし、ワンウェイクラッチシャフトが、シャフトホールに挿入されたままでは、下降（巻き下げ）する力をワンウェイクラッチが保持していますので、下降（巻き下げ）ができません。</p> <p>そこで、シャフトごと六角部材内のワンウェイクラッチを引き抜くことにより、下降（巻き下げ）が可能となります。</p> |
| 使用方法 | <p>1.充電ドライバーにワンウェイクラッチシャフト（以下、シャフト）を装着し、しっかりと充電ドライバーのクラッチを締め込みシャフトを固定する。</p>  <p>2.NSCパワーアッセンダー（以下、NSCPA）並びに充電ドライバーの作業前点検、落下防止対策そして登高（巻き上げ）準備を行う。（取扱説明書参照）</p>  <p>3.ロープをセットする。（フリーロープガイドとアンチリバースカムの間に、しっかりとロープを押し込んで下さい。ロープがフリーロープガイドとアンチリバースカム間にしっかりと押し込まれていないと、ロープがアッパーロープガイドとプリーの隙間に入り込み、ロープ外皮が破断します。）</p>  |

使用方法

4. アンチリバースカムをロックする。

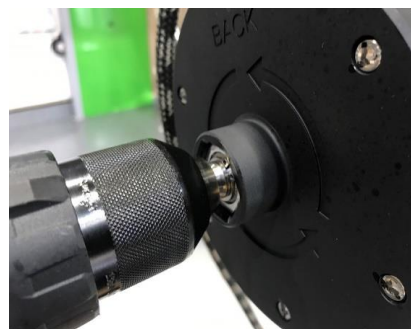


5. NSCPAのシャフトホールにシャフトを挿入する。

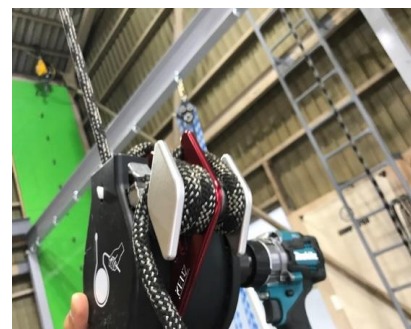


6. 充電ドライバーを操作し、登高（巻き上げ）する。

マキタ製の充電ドライバーをお使いの方へ、充電ドライバーをNSCPAに差し込んだまま、スピード1と2の切り替えを行わないで下さい。（荷重が掛かったまま、スピードの切り替えを行うと、充電ドライバーに内蔵されたギアが故障する可能性があるためメーカーから連絡がありました。）



7. ロープをホルンに巻き掛ける。※ ロープをホルンに巻き掛けずにシャフトを抜けば、NSCPAが下降（巻き下げ）を始め、ロープを止められなければ、墜落（落下）します。



8.アンチリバースカムをロックを解除する。(ワンウェイクラッチで荷重を保持していますので、アンチリバースカムは簡単にロックの解除ができます。)



9.充電ドライバーごとシャフトを引き抜く。
(この時、ホルンに巻き掛けたロープの弛み分、ロープが緊張するまで下降(巻き下げ)します。)



使用方法

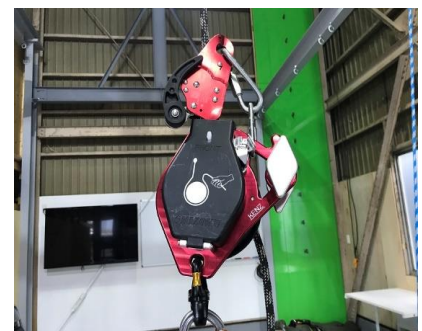
10.ホルンに巻き掛けたロープを緩め下降(巻き下げ)する。



11.停止時は、ロープをホルンに巻き掛ける。若しくはアンチリバースカムをロックする。



※ 1.35kN (約135kgf) 以内での使用に関してTAZ社のLOV3を使用することで、下降がLOV3のハンドルで行えるようになります。



不明点、メンテナンスのサポートは、メールでお問合せ下さい。
k-ogura@kentechsystems.net

